

令和 4 年度

事業報告書

社会福祉法人 豊能町社会福祉協議会

1. 地域福祉の推進及び地域福祉活動

コロナ禍ではありましたが、徐々にサロン等は従来の内容に戻ってきました。地区福祉委員会を中心に「見守り事業」として、ひとり暮らし高齢者等へお弁当等を届けることでの訪問活動を継続しました。また「つながり事業」として、いままでのつながりやこれからのつながりを継続できるようつながりプランターや訪問活動を行いました。

災害に関しては災害ボランティア養成講座を行い、実際に災害が起きた時に活動していただけるよう、事前登録者を募りました。発災後は地域のつながりが大切になります。定期的に災害に関する講座や訓練を行うことにより地域のつながりの力を強め、安心して暮らせる町を目指します。

1) 地区福祉委員会代表者会 (5/6、7/1、9/2、10/28、1/6、3/3)

ひとり暮らし高齢者や子育て世帯への事業についての情報交換を行う。各地区の取り組みについて情報共有を図るため会議の後半の時間を活用し 3 グループに分かれて意見交換を行いました。

2) アンケート調査及び地区別懇談会

地域福祉活動に関するアンケート及び第4次豊能町地域福祉活動計画地区別アクションプランによる具体的な取り組み(10月実施) アンケートを行い、結果を基に地区別懇談を実施する。

吉川・ときわ台 アンケート回答 33 名 (回収率 97%)、地区別懇談 2/28

東ときわ台 アンケート回答 14 名 (回収率 100%)、地区別懇談 2/6

光風台 アンケート回答 22 名 (回収率 92%)、地区別懇談 2/17

新光風台 アンケート回答 29 名 (回収率 100%)、地区別懇談 1/16

希望ヶ丘 アンケート回答 17 名 (回収率 65%)、地区別懇談 1/10

東能勢 アンケート回答 27 名 (回収率 82%)、地区別懇談 1/31

地区別懇談での意見はそれぞれの地区福祉委員会にフィードバックする。

3) 三者(民児協・行政・社協)連絡会 (5/30、9/1、11/24、1/25、3/29)

安心生活見守り台帳、緊急通報装置、かぎ預かり事業、生活福祉資金貸付(新型コロナウイルス感染症特例)、地域で問題となっていること等を確認し、情報交換、情報共有を図りました。

4) 認知症高齢者等 SOS ネットワーク事業講演会 (12/8)「認知症の理解と対応について」(講師 ペ・ホス氏) 及び、一斉メールシステムの受信テスト (3/23) の実施

対象：地区福祉委員、民生委員児童委員、認知症キャラバンメイト

5) かぎ預かり事業(緊急時安否確認事業)

利用者 吉川・ときわ台 10 名、光風台 3 名、新光風台 1 名、希望ヶ丘 1 名 計 15 名

6) 協働アピール推進会議 (1/18)

「丁目会議や地域福祉活動について」

講演 大阪教育大学 教授 新崎国広氏

発表 吉川・ときわ台地区福祉委員会 向井勝氏、新光風台地区福祉委員会 水口修三氏

各地区の民生委員児童委員と地区福祉委員の情報交換、情報共有のため丁目会議の重要性について地区福祉委員会からの発表、講師による講演の実施。

※平成 30 年に大阪府社会福祉協議会連合会と大阪府民生委員児童委員協議会連合会が情報共有をすすめ、地域全体の見守り支援に協働して取り組む。

8) 広報啓発活動

社会福祉協議会広報紙にて地区福祉委員会事業や協働で取り組んだ事業を紹介

9) 各種事業

子育て支援事業

コロナ禍でも集まることができるよう 3 密を避けて事業を実施しました。また、主任児童委員の協力を得ながら福祉委員会で子育て中の家庭へ個別に訪問しました。

- ・コーナーを回って遊ぼう

10/4 西公民館 14組（子ども 20 人）、10/15 希望ヶ丘集会所 7組（子ども 11 人）

- ・個別訪問 3/1～3/5 95 人

ふれ愛交流会（社会福祉協議会・地区福祉委員会・ボランティア連絡会共催）

障がい者施設利用者、障がいのある方本人が作成された手芸、絵画等を展示し「作品を通じてのふれ愛」とし作品展を行う。

7/6 西公民館 参加者 224 人

つながりプランター事業（参加人数）、夏野菜（ミニトマト）・冬野菜（大和真菜・菊菜）

地 区	夏野菜	冬野菜	計
吉川・ときわ台	100	105	205
光風台	75	65	140
新光風台	76	40	116
希望ヶ丘	62	50	112
東能勢	11	13	24
計	324	273	597

10) 研修・講習会

①福祉委員新任研修

- ・資料配布による各自研修（4 月）
- ・6/15 講演「大切な傾聴を学ぶ」講師 吹田傾聴ほほえみ 長谷川美津子氏

②小地域ネットワーク活動リーダー研修会 ※録画配信

3/8 12 人、3/15 16 人、3/30 11 人、3/31 15 人（民生委員児童委員含む）

11) その他

- ・社会福祉協議会広報委員会委員（各地区より選出）
- ・苦情解決第三者委員（2 人）

12) 地区福祉委員会の活動

地区名	委員数 (人)	活動内容
吉川・ときわ台	35	お弁当お届け事業、ひとり暮らし高齢者交流懇談（ひまわりの会）、個別訪問、つながりプランター、さくらサロン、ふれあいサロン、子育て支援事業、丁目会議、広報紙「福祉委員だより」の発行
東ときわ台	14	あけぼの弁当お届け、個別訪問、民児協と協働でうちわ・チラシのお届け、ふれあいサロン、子育て支援事業、いきいき百歳体操、広報紙「福祉委員会だより」の発行
光風台	24	お楽しみ弁当お届け、ひとり暮らし高齢者交流懇談（なごみ）、個別訪問、つながりプランター、ふれあいサロン、いきいき百歳体操、高齢者等外出支援事業、子育て支援事業、広報紙「福祉委員会だより」及び「こちら福祉委員会です」の発行

新光風台	29	ふれあい弁当のお届け、個別訪問、つながりプランター、お花見、映画鑑賞会、ふれあい会食、冬のなかよしイベント、子育て支援事業、広報紙「福祉委員会だより」の発行
希望ヶ丘	26	笑顔お届けにこにこ弁当お届け、ひとり暮らし高齢者交流懇談（ほほえみの会）、個別訪問、ほのぼのランチ、つながりプランター、ティーサロン希望、クリスマス会、グラウンドゴルフ、歌声広場、脳トレ、子育て支援事業、広報紙「福祉委員会だより」の発行
東能勢	33	あったか弁当お届け、個別訪問、ハッピーランチ、つながりプランター、地区別サロン、いきいき百歳体操、子育て支援事業

①連絡調整会議

各委員会毎月1回（事業別部会は状況に応じて随時開催）

②広報啓発

福祉委員または自治会を通じて個別配布

③研修

コロナ禍のため未実施

2. 関係機関・団体との連携による事業

1) コミュニティーソーシャルワーカー配置促進事業

コロナ禍において生活に困窮する世帯への支援、外出自粛のため人と会えない不安な気持ちを抱える方への見守りや相談を継続して行いました。状況に応じて食料支援や関係機関へのつなぎ、情報共有や定期的な見守りを行っています。

① 住民活動の育成・支援

当事者会活動支援（実施事業周知・相談）

② 要支援者に対する見守り・相談

相談の件数

高齢者 251 件、障がい者 169 件、その他 30 件

各種情報提供・申請援助

福祉制度・サービスに関する相談援助 39 件、生活に関する身近な相談 161 件

健康・医療に関する相談 173 件、生活費に関する相談 77 件、その他 40 件

③ 福祉なんでも相談会の開催

（8/1、10/3、12/5、2/6 コープこうべ新光風台店 9/21、11/16、1/18、3/15 希望ヶ丘集会所）

2) 生活支援コーディネーター配置事業

コロナ禍であってもできることを各団体で知恵を出し合い工夫をしながら活動に取り組みました。

① 生活支援団体の会議への出席、団体の活動についての相談等 53 回

② お助けマッチングプロジェクト@豊能町団体説明会（8/25）ユーベルホール

③ お助けマッチングプロジェクト@豊能町住民説明会（11/19）オンライン

④ 認知症カフェの開催（9/26、10/24、11/28、12/26、1/23、2/27、3/27）豊寿荘

⑤ その他 随時各種団体活動の支援等を行う

3) 生活困窮者支援

食を支援するためのフードドライブを 6/1～10、11/1～11 に強化週間として実施しました。6月は食品・日用品 504 kg、12月は544 kgのご協力を頂き、寄付をして頂いた食品は食の支援が必要な方やコロナ罹患者への食糧支援品として活用しました。

フードドライブについては常設型（社会福祉協議会窓口のみ）で受付し、申し出があればいつでも寄付食品を無償で提供できるフードパントリーも行いました。

4) 出張福祉相談会

地域包括支援センターと協力し 5/10、10/19 に池田泉州銀行ときわ台支店にて出張福祉相談会を実施しました。

3. ボランティアセンター運営事業

地域でのボランティア活動や学校での福祉教育・ボランティア活動の推進などにより、幅広い年代の人々が「自分にできる活動を行うこと」に関心を持っています。しかしながら、コロナ禍の影響でボランティアグループの活動が制限されることとなり、依頼件数、対応件数ともにいまだ少ない状況です。その状況の中でも可能な限り活動のきっかけとなる講座を開催すると共に、情報の提供や需給調整を行いました。

1) 需給調整

依頼内容	依頼件数 (件)	対応件数 (件)	ボランティア数 (人)
行事援助	7	3	30
手話通訳	1	1	4
文字通訳	1	1	4
その他	5	5	23
合計	14	10	61

2) ボランティアセンター事業

各種講座の開催

講座名	実施期間・回数	受講者数 (延べ人数)	講師
初級手話講習会	6/2～8/4 全10回	35	VG 杉の会 ろうあ部会 小島氏
中級手話講習会	8/18～10/27 全10回	35	ろうあ部会 小島氏 VG 杉の会
点訳講習会	10/6～12/8 全8回	15	VG てんとうむし
災害ボランティア 養成講座	2/10	28	日本災害救援ボラン ティアネットワーク

ボランティア啓発

社会福祉協議会広報紙、ホームページにてボランティアセンター及び登録ボランティアグループの活動紹介

福祉教育の推進

車いす体験学習 東能勢小学校4年生 (9/12) 東ときわ台小学校4・5・6年生 (12/7)

3) ボランティア登録

グループ : 31 グループ (525 人)、個人 : 17 人

4) ボランティア連絡会の活動支援

ふれあい作品展やふれ愛交流会の共催実施、施設への訪問やボランティア活動についての啓発事業（ボランティアビンゴ）を行いました。役員会は、事業内容等について随時開催し、定例会は毎月第1月曜日に事業の企画やグループ間の連絡調整のために開催しました。

ふれ愛交流会（7/6）、ボランティアビンゴ（9/9・10）、ふれあい作品展（10/29 中央公民館、11/4・5 西公民館）、町立たんぽぽの家訪問（12/15）、

構成グループ（8グループ）

杉の会、豊能登山キャンプクラブ、せせらぎ、やよい会、てんとうむし、かざぐるま、虹の会、豊能町観光ボランティアガイドの会

ボランティア連絡会の活動費助成 30,000 円

ボランティア連絡会のしおり発行

大阪府市町村ボランティア連絡会関係

総会（5/30）オンライン、北摂ブロック交流会（11/7）吹田市文化会館メイシアター

代表者会議・研修交流会（2/3）大阪府社会福祉会館

5) ボランティアグループの活動の推進及び助成

ボランティア活動助成金（5グループ）

豊能登山キャンプクラブ、やよい会 各 50,000 円

かざぐるま、せせらぎ、てんとうむし 各 30,000 円

6) ボランティア活動総合補償制度の受付

ボランティア活動保険：743 人、ボランティア・市民活動行事保険：47 件、

非営利・有償活動団体保険：3 団体

7) ボランティアグループ活動報告

登録グループの活動状況調査を4月に実施

グループ名	会員数 (人)	活動内容
① 杉の会	24	ろう者を交えての手話学習、各種講演等での手話通訳等
② 豊能登山キャンプクラブ	20	キャンプボランティアスタッフとして子ども対象のキャンプを主催、野外活動リーダーの養成
③ ゆずり葉会	11	オイスカ関西研修センターで日本文化にふれてもらうための交流・指導（国際交流）の実施
④ 大阪府高齢者大学同窓会豊能	95	語り部活動や歌体操の指導・出前講座
⑤ せせらぎ	14	社会福祉協議会広報紙・図書館だよりの録音、テーブル図書の作成、対面朗読等
⑥ やよい会	32	サロン活動、高齢者施設訪問等
⑦ 点訳サークル「てんとうむし」	14	社会福祉協議会広報紙・絵本・カレンダーなどの点訳、小学校などでの啓発活動
⑧ 豊能町食生活改善推進員協議会	42	健全な食生活の実践を目指し、幅広く食育活動を提供し楽しく健康づくりをすすめる会
⑨ 文字通訳グループ「かざぐるま」	7	健聴者（要約筆記者）が聞き取った話の要点を、その場で聴覚障がい者に文字で伝える通訳
⑩ コープこうべサークルアップリケ	4	ねたきりの高齢者や身体の不自由な方への清拭布作り

⑪ ボランティアグループ 箏曲千鳥の会	11	琴演奏による施設訪問や地域行事への参加
⑫ やすらぎの会	20	高齢者との交流、サロンの開催
⑬ 虹の会	46	アドプトロード虹の道（光風台）の清掃活動
⑭ 電話訪問グループ「べる ♪」	4	70 歳以上のひとり暮らしの方、ご夫婦でお住まいの方へ電話による訪問
⑮ 歌体操豊悠	11	音楽に合わせて手足を動かす歌体操を通して、高齢の方の健康増進を図る
⑯ よさこいサークル よっちょれ	8	よさこい踊りによる施設訪問や地域行事への参加
⑰ 苗の会	4	手作り作品販売の収益金を福祉団体等へ寄付、施設等の利用者に芋掘りや花摘みの場の提供
⑱ ハンドベル倶楽部 「かりん」花鈴	12	施設等でハンドベル・トーンチャイムの演奏（ミュージックベルを振る体験をしてもらう）
⑲ 「夢楽らいぶ」一座	3	施設等で行う元気いっぱいギター弾き語りショー
⑳ 豊能町コピスクラブ	17	雑木林の林床整備・間伐の手入れを行い、自然を保全しつつその有意義な活用を図る
㉑ 親まなびでこぼこひよろん	5	子育てだけではなく親自身が学べる講座の開催
㉒ ダンス計画	7	創作ダンス披露による施設訪問
㉓ 豊能町観光ボランティア ガイドの会	35	豊能町の歴史・民俗・文化などのガイドを観光客に対し行う
㉔ とよの絵本の会「とまと」	14	地域の子ども（大人も）たちに絵本の読み聞かせを行う
㉕ 檸檬のきもち	3	施設等へ出向きオカリナの演奏を行う
㉖ 元気あっふ倶楽部	28	マジック、銭太鼓、南京玉すだれなどの演芸を地域の行事などで行う
㉗ Atelier T（アトリエティー）	5	高山の山林保護と間伐材の活用、シニア世代の交流の場作り
㉘ リコーダーアンサンブルとよの	5	リコーダーと鍵盤楽器でバロック音楽等を演奏
㉙ 豊能町傾聴の会「たまゆら」	9	地域での傾聴活動と傾聴に関する勉強会
㉚ 若葉会	3	施設や地域の行事に参加し、腹話術・マジックを披露
㉛ 桜谷けいてつ応援部	12	ミニ鉄道の敷設・運営・運行を通して地域の発展・世代間交流・青少年の健全な育成を図る

※従来からの活動を主に記載しています。コロナ禍のため、グループの活動は一部制限されています。

4 在宅サービス事業

1) ひとり暮らし高齢者等への見守り支援事業

①ひとり暮らし高齢者への個別訪問（弁当や脳トレ等の情報をお届け）

町内居住のおおむね 75 歳以上のひとり暮らし高齢者 74 人、延べ 786 人

②ひとり暮らし高齢者社会参加事業

6/6 西公民館 落語 DVD 鑑賞、ゲーム 16 人

7/12 道の駅能勢 13 人、道の駅ガレリア亀岡 14 人

11/21 道の駅いながわ 8 人、11/24 道の駅京丹波味夢の里 21 人

③電話訪問事業

実施方法 電話訪問グループ「べる ♪」がボランティアルームより対象者宅に電話で訪問

対 象 高齢者世帯等 15 人

実施回数 月 4～5 回

広報啓発 社協及び地区福祉委員会広報紙、ホームページ、ちらし

2) 車イス貸出事業

自操用 12 件（保有台数 11 台）、介助用 42 件（保有台数 16 台）

3) 福祉車両貸出事業

登録者数 11 人、利用回数 72 回

5. 地域啓発事業

1) ふれあい作品展

社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ボランティア連絡会、吉川中学校区地域教育協議会（すこやかネット）との 4 者共催により実施。

ふれあい作品展と吉中生によるスマホ教室(11/5 のみ)を同時開催。ふれあい作品展は、写真・絵画・川柳・ファミリー・グループ作品の 5 部門に分ける。

募集期間 8/1～9/30、応募作品 73 点

展示 10/29 中央公民館、11/4・5 西公民館 延べ来場者 346 人

表彰状授与 12/10 保健福祉センター

2) 広報紙「こんにちは！とよの社協です。」の定期発行

発行回数 6 回（5 月、7 月、9 月、11 月、1 月、3 月）

発行部数 8,800 部

配布方法 各戸配布（町広報紙と同時配布）、公共施設窓口

3) ボランティアグループ紹介

社会福祉協議会登録ボランティアグループ 31 グループ、個人ボランティアの活動を紹介し、ボランティア活動の周知を行う。

発行回数 年 1 回 9 月発行

発行部数 8,800 部

配布方法 各戸配布（社協広報紙に挟み込み）、公共施設窓口

4) 各種チラシ等の発行

ひとり暮らし高齢者の会のご案内

地区福祉委員会のしおり

ボランティアセンターのしおり

ボランティア連絡会のしおり

6. 社協会員会費

より充実した地域福祉活動を行うための安定した自主財源の確保と組織基盤の強化を図るため、社協会員を継続して募集しました。

住民会員 984 人 784,000 円、一般賛助会員 3 人 36,000 円、特別賛助会員 2 団体 15,000 円

7 広報委員会

地域住民の声を反映した広報紙になるよう、内容の検討と発行前の校正などで委員会を開催しました。(5/19、7/21、9/15、11/17、1/19、3/16)

8. 日常生活自立支援事業

関係機関との連絡・調整を随時行い、情報交換と今後の連携のあり方を検討するとともに、制度の広報啓発を行いました。契約されている方には、相談援助とともに金銭管理等を行いました。

契約件数 5 件（継続 3 件、新規 2 件）、相談・援助のべ回数 233 回、契約後の活動回数 109 回

9. 当事者組織運営支援

1) 介護者（家族）の会運営支援（助成金 50,000 円）

コロナ禍のため、各種事業やいこいのカフェは中止としました。会員間でのつながりを維持するために、毎月広報紙配布に訪問し声かけを行いました。

役員会 2 回（7/15、2/7）

つどい 毎月第 4 木曜日、勉強会を含めた集いと各種事業の検討（4 月～10 月までは 15 名内の少人数 2 部制で、11 月～3 月までは 20 名以内の 1 部制で実施）

広報活動 介護者の会だよりの定期発行（毎月 1 回）

配布先 会員、町内公共施設、町内開業医他

その他 大阪府老人介護者（家族）の会連絡会総会、北摂ブロック活動交流会、大阪府老人介護者（家族）の会連絡会全体活動交流会参加

2) ひとり暮らし高齢者の会運営支援（助成金 50,000 円）

当事者間での見守りや声かけのため、弁当等をお届けし個別訪問しました。

10. 献血推進事業

1) 献血車による献血の実施

5/16 役場本庁（受付 52 人、採血 49 人）

9/14 保健福祉センター（受付 41 人、採血 38 人）

1/13 保健福祉センター（受付 32 人、採血 32 人）

2) 献血啓発

成人式「はたちの献血キャンペーン」にて啓発活動の実施

社協広報紙、ホームページへ記事掲載

11. 募金活動

1) 共同募金の実施（期間 10/1～12/31） 実績額 911,395 円

2) 歳末たすけあい運動の実施（期間 12/1～12/31） 実績額 152,135 円

12 共同募金事業

1) 初夏のそうじサービス（利用者 30 人）

対象 75 歳以上の高齢者のみの世帯、重度要介護者を介護中の世帯

2) 当事者組織等運営支援

3) 地区福祉委員会と協働でのつながり事業

13. 歳末たすけあい事業

- 1) 歳末たすけあいそうじサービス（利用者 32 人）
対象 75 歳以上の高齢者のみの世帯、重度要介護者を介護中の世帯
- 2) 生活応援セット（利用者 32 世帯）
対象 コロナ禍などの影響で生活にお困りの世帯
- 3) 貸出用車イス・福祉車両保守点検

14. 生活福祉資金貸付

コロナ禍により生計維持が困難になった世帯に向けて新型コロナウイルス特例貸付を継続して行いました。（R4.9 終了）昨年度よりは借受人は減少したものの相談は増えており、関係機関とも連携して対応しました。緊急小口資金等の特例貸付の借受人へのフォローアップ支援事業が 12 月より開始し、借受人の償還猶予等の相談、申請手続きを行いました。

新型コロナウイルス特例貸付 緊急小口資金 6 件、総合支援資金 5 件

本則 緊急小口資金 2 件、福祉資金 1 件

15. 介護保険関連事業

コロナウイルス感染症に対し安全にサービス提供できるよう、介護に携わる職員にはマスク、アルコール消毒を支給し感染対策を行いました。また、利用者からの不安に寄り添えるよう、ケアマネジャーを中心に他事業所とも連携し、より良いサービスが提供できるように取り組みました。

- 1) 居宅介護支援事業 予防ケアプラン・ケアプラン作成数 のべ 1,256 件（R3 1,240 件）
訪問調査業務受託 245 件（R3 66 件）
- 2) 介護予防訪問介護・訪問介護事業 利用者のべ 669 人（R3 648 人）
提供日のべ 7,124 日（R3 6,524 日）

16. 障がい福祉サービス事業

介護保険関連同様に感染症対策を行いながらサービス提供いたしました。コロナウイルス感染予防のため施設利用が困難な利用者には在宅でのサービスに切り替えて提供しました。

- 1) 居宅介護・同行援護 利用者のべ 305 人（R3 311 人）
- 2) 移動支援事業 利用者のべ 25 人（R3 31 人）

17. 老人福祉センター（永寿荘・豊寿荘）施設管理

- 1) 永寿荘 開館日数 243 日、利用者のべ 2,384 人（R3 2,121 人）
- 2) 豊寿荘 開館日数 291 日、利用者のべ 11,576 人（R3 9,275 人）

18. 理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催状況

1) 理事会

	開催日	主な案件
1	5/30	令和 3 年度事業報告、令和 3 年度決算、評議員会の議題確認
2	2/22	令和 4 年度第補正予算（案）、令和 5 年度事業計画（案）、令和 5 年予算（案）、役員賠償責任補償制度について、評議員会の議題等確認

2) 評議員会

	開催日	主な案件
1	6/29	令和3年度事業報告、令和3年度決算・監査報告、理事の選任
2	3/7	令和4年度第補正予算（案）、令和5年度事業計画（案）、令和5年予算（案）

19. 会議・研修等

1) 各種会議

大阪府市町村社会福祉協議会連合会総会（4/14 社会福祉指導センター）
 大阪府市町村社会福祉協議会連合会会長・事務局長合同会議
 （4/14・7/7・2/2 社会福祉会館）
 大阪府市町村社会福祉協議会連合会事務局長会議
 （6/2・11/10 社会福祉指導センター）
 大阪府市町村社会福祉協議会連合会役員会議
 （4/14・7/7・11/10・2/2・3/2 社会福祉指導センター）
 大阪府市町村社会福祉協議会連合会役員事務局長会議
 （6/30・7/27・1/27 社会福祉指導センター）
 北摂地区社会福祉協議会連絡会（8/17・2/17 オンライン）
 大阪府市町村社協職員共済会評議員会（3/2 社会福祉指導センター）
 町村社協意見交換会（12/6 社会福祉指導センター）
 大阪府福祉人材センター運営委員会（10/25 社会福祉指導センター）
 共同募金事務担当者打ち合わせ会（6/23 社会福祉会館）
 共同募金会研修会（3/15 社会福祉会館）
 献血推進協議会合同会議（6/20 オンライン）
 生活福祉資金担当職員会議（4/21 社会福祉会館）
 地区募金会事務長会・担当者研修会（3/15 社会福祉会館）
 豊能町要保護児童対策地域協議会実務者会議（8/22 本庁）
 CSW 連絡協議会（3/8 能勢町浄るりシアター）
 災害ボランティアコーディネーター研修会（1/30 社会福祉会館）
 日常生活自立支援事業担当者会議（3/9 社会福祉指導センター）
 市町村ボランティア連絡会代表者会議（2/3 社会福祉会館）
 市町村ボランティア連絡会北摂ブロック交流会（11/7 吹田市文化会館メイシアター）
 北摂信愛園理事（役員）会議（5/31・12/15・3/16 北摂信愛園）
 人権まちづくり協会総会（6/18 西公民館）、人権を考える集い（1/21 ユーベルホール）
 共同募金会評議員会（6/22・3/22 社会福祉会館）
 社会福祉法人等指導監査合同説明会（書面）
 介護保険指定居宅サービス事業者集団指導（動画視聴）
 障がい福祉サービス指定事業者集団指導（動画視聴）
 国民健康保険運営協議会（8/17 保健福祉センター）
 介護保険運営会議（1/20 ユーベルホール）

民生委員推薦会（7/25 本庁）

個人情報保護審議会（2/27 本庁）

北摂ブロック福祉有償運送運営協議会（10/28・8/26・2/20 保健福祉センター）

2) 研修会他

小地域ネットワーク活動リーダー研修（3/8～3/31 録画配信）

北摂ブロック職員研修（2/22 オンライン）

包括的支援体制研修会（7/25 動画視聴）

精神保健福祉教室（3/3 大阪府池田保健所）

20. 関係団体の総会等

ボランティア連絡会総会（4/4 ユーベルホール）

吉川・ときわ台地区福祉委員会総会（4/26 吉川自治会館）

東ときわ台地区福祉委員会総会（4/4 東ときわ台自治会館）

光風台地区福祉委員会総会（4/15 光風台自治会館）

新光風台地区福祉委員会総会（4/21 新光風台自治会館）

希望ヶ丘地区福祉委員会総会（4/8 希望が丘集会所）

東能勢地区福祉委員会総会（4/26 中央公民館）

豊能町民生委員児童委員協議会定例会（毎月第3火曜日西公民館他）

豊能町介護者（家族）の会総会（書面決議）

大阪府介護者（家族）の会連絡会総会（ズーム）

市町村ボランティア連絡会総会（5/30 大阪府社会福祉会館）

ONCC 設立 10 周年記念式典（11/2 豊中市文化芸術センター）